

はなみずきのまちだより

■編集・発行／社会福祉法人名古屋市千種区社会福祉協議会

■ホームページ／<http://www.chikusa-shakyo.jp/>

平成28年度

あなたの応援が育む福祉のまち 賛助会員大募集！

千種区社会福祉協議会では、区民の皆様とともに地域福祉を推進するにあたり、地域での福祉事業を支援するため、その経費にご協力いただく賛助会員を広く募集いたします。
皆様にご協力いただく賛助会費は、以下のような事業に使われます。

- ・学区地域福祉推進協議会事業への助成
- ・目の不自由な方のための広報なごや
点訳版・録音テープ版の作成



点訳ボランティア養成講座の開催に！

- ・広報紙「はなみずきのまちだより」の発行
- ・福祉教育の器具・機材経費
- ・ボランティア養成講座の開催 など



学校での福祉教育のために！

賛助会費

個人会員	1口	500円(年間)
法人・団体会員	1口	5,000円(年間)

*賛助会費は年会費として毎年、集金させていただきます。
(ただし、お申し出があれば会員登録を廃止します)
*会費は金額により税法上の控除対象となる場合があります。

今年度も、皆様のあたたかいご協力をよろしくお願いいたします。

もぐもぐ

あなたの応援が育む福祉のまち 賛助会員募集…	P.1
特集 ご存知ですか？サロンなんでも相談所 ……	P.2
第3次地域福祉活動計画のご報告 ……	P.2
平成28年度 事業計画ならびに予算 ……	P.3

ボランティア・NPO応援助成 申請団体募集!! ……	P.4
ボランティア保険のご案内／赤い羽根共同募金のご報告 ……	P.4
シリーズ 千種区の2025 ……	P.5
千種区ボランティア連絡協議会の活動／善意の小箱 ……	P.6



ご存知ですか？ サロンなんでも相談所

千種区社会福祉協議会では、「サロンなんでも相談所」として、ふれあい・いきいきサロンに関するあらゆる相談を受け付けています。

ふれあい・いきいきサロン（以下「サロン」と言います。）とは、高齢者や子育て中の親子などが定期的集い、交流する活動です。今回は、高齢者サロンとどの世代でも参加できる共生型サロンの例に、よくあるご質問にお答えいたします。

Q サロンとは何か？

A 地域住民のみなさまが中心となって開催している高齢者の閉じこもりや孤立防止のための気軽に誰でも参加できるたまり場で、主にコミュニティセンターや集会所などで行われています。バスや電車に乗ることが少し困難な方でも歩いて行ける範囲にあることが理想的です。

Q 千種区内にはどのくらいあるの？

A 平成28年2月末現在、高齢者の方が参加できる高齢者サロンが37件、誰でも参加できる共生型サロンが12件あります。（平成27年度に開設・新たに把握したサロンは、高齢者サロン18件、共生型サロン5件です。）

Q サロンの情報はどこでわかるのか？

A 千種区社会福祉協議会にお問い合わせください。今後、千種区内の高齢者サロン、共生型サロン情報一覧（仮称）を作成予定です。また、平成28年度上半期中には「NAGOYAかいごネット」よりサロン一覧を見ることが可能になります。

Q サロンの数は足りているのか？

A まだまだ数が少なく、地域によってはかたよりのあります。本会では、サロンの担い手養成講座の開催や開設、運営において一定の基準に該当するサロンには助成金の交付も行うことによりサロン数の増加に努めています。

平成27年度に
開設した
一部のサロンの様子



ふれあいサロン・セブン(大和学区)
共生型サロン



天寿サロン(田代学区)
高齢者サロン

■■■■■■■■■■ 第3次地域福祉活動計画のご報告 ■■■■■■■■■■



活動計画の推進にご協力いただいた愛知淑徳大学福祉貢献学部7名の学生さんに感謝状をお渡ししました。

学生の皆さんには、サンマシオン千種公園における「高齢者の生活アンケート」を実施した際に一緒に訪問調査に関わっていただきました。感謝状の贈呈はサンマシオン千種公園にて行われているサロン（さんさんサロン）にて行いました。





平成28年度 事業計画ならびに予算



平成28年度 重点方針

つながる地域、つながる安心!

地域福祉活動の推進

- ◆地域福祉推進協議会との連携・支援
- ◆ふれあい給食サービス事業への支援
- ◆見守りネットワーク活動の実施支援
- ◆千種学区見守りボランティア全体会の様子
- ◆ふれあい・いきいきサロン活動の支援
- ◆地域支えあい事業の実施【新規】



第3次地域福祉活動計画の実施

- ◆住民主体のネットワークづくりモデル事業・住民主体活動の創出
- ◆多様な主体が福祉活動をテーマに参加する交流事業の開催
- ◆計画の中間評価

昨年度の住民主体のネットワークモデル事業では住民アンケートを実施



ボランティア活動の振興

- ◆ボランティアセンターの運営
- ◆ボランティア連絡協議会への支援
- ◆災害ボランティアセンターの運営



災害ボランティアと手をつなぐ育成会の協働事業(防災の体験型研修会)の様子



地域ぐるみの福祉学習の推進

- ◆小・中学校等の福祉体験授業の支援
- ◆なごや出張福祉学習の実施



広報・啓発活動、情報発信

- ◆広報紙「はなみずきのまちだより」の発行
- ◆4コマ漫画「千種区社協ものがたり」の作成・PRグッズの配布
- ◆ホームページの運営
- ◆福祉PRキャンペーンの実施
- ◆千種区民まつりへの参加

千種図書館での福祉PRキャンペーンの様子



地域と連携した福祉の拠点づくり

- ◆在宅サービスセンターの運営(研修室等の貸出)
- ◆千種区デイサービスセンターの運営
- ◆都福祉会館、千種児童館の管理運営



その他の事業

- ◆高齢者はつらつ長寿推進事業の実施
- ◆障がい・低所得世帯への貸付(県社協力事業)
- ◆いこいの家事事業の実施
- ◆自主財源の確保(賛助会員の募集・寄付の受入)
- ◆各種団体事業への助成
- ◆赤い羽根共同募金運動への協力
- ◆千種区介護保険事業所、千種区西部いきいき支援センターへの運営協力

収入の部

会費収入	6,072,000
寄付金収入	1,803,000
補助金収入	59,080,000
受託金収入	88,780,000
事業・負担金収入	4,876,000
介護保険事業収入	59,510,000
借入金・受取負担利息・その他収入	2,753,000
施設設備等補助金収入	8,891,000
拠点区分間繰入金収入	5,831,000
繰越金	29,630,000
合 計	267,226,000

支出の部

人件費	51,618,000
地域福祉事業	34,886,000
共同募金配分金事業	9,537,000
地域福祉基金関係費	2,601,000
デイサービス事業	77,933,000
児童館事業	44,448,000
福祉会館事業	46,203,000
合 計	267,226,000

単位：円

ボランティア・NPO応援助成 申請団体募集!!

赤い羽根共同募金配分金を活用した一般公募助成

- 対象団体** 区内で活動するボランティアグループや特定非営利活動法人
- 対象事業** 地域福祉推進を目指す事業で、平成28年度内に、千種区内で実施するもの。
- 助成金額** 総額70万円（1団体：最高10万円）
- 方法** 6月10日(金)までに所定の申請書類を提出。
その後、書類・プレゼンテーション等による審査。助成時期は、7月下旬を予定。
※詳細は千種区社会福祉協議会までご連絡下さい。



平成28年度 ボランティア保険のご案内

- 内容** ①ボランティア活動保険
ボランティア活動における傷害、賠償事故を補償する保険です。
地震や津波に対応する保険（天災プラン）にも加入いただけます。
- ②ボランティア行事用保険
ボランティア団体が主催する行事にかける保険です。
- 保険期間** 手続き日の翌日から年度末まで（①のみ）
- 手続き方法** 千種区社会福祉協議会ボランティアセンターまでお越しください。
（土日、祝日はお休みです。）
- 注意点** 手続きにはご印鑑が必要です。お持ちください。
自動更新ではないため、毎年度申込が必要です。
※詳細は千種区社会福祉協議会ボランティアセンターまでご連絡下さい。



千種区

じぶんの町を良くするしくみ。 赤い羽根共同募金のご報告

赤い羽根共同募金運動にご支援、ご協力をいただき、誠にありがとうございました。心からお礼申し上げます。

平成27年度の千種区共同募金最終実績額は右記のとおりとなりましたのでご報告いたします。

みなさまからいただいた募金は、平成28年度に千種区の町を良くする地域福祉活動に役立てられます。これからもみなさまのご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

平成27年度 最終実績額

一般募金	11,421,036円
歳末たすけあい募金	1,076,649円



今回は平成28年6月から始まる
『新しい総合事業』についてご説明いたします。

シリーズ 千種区の2025

2025年(平成37年)には、団塊の世代が後期高齢者(75歳以上)に到達し、既存の医療・介護・福祉のしくみでは、需要に追いつかないと言われています。

たニーズに地域全体で応えていけるよう、従来のサービスに加え、NPOや民間事業者など多様な担い手による新しいサービスの提供が始まります。また、介護予防事業の内容も見直しされます。

新しい総合事業では、要支援の方と要支援になるおそれのある方が利用できる『**介護予防・生活支援サービス事業**』、65歳以上のすべての方が利用できる『**一般介護予防事業**』があり、皆様の介護予防と日常生活の自立に向けた支援が充実されます。

介護予防・生活支援サービス事業

利用できる方は、要支援1・2の方と基本チェックリスト(日常生活や心身の状態を確認する25項目の質問など)で事業の対象者と判定された方です。

予防給付(全国一律のサービス)

訪問介護
(ホームヘルプ)

通所介護
(デイサービス)

介護予防・生活支援サービス事業(名古屋市のサービス)

- **予防専門型**(※従来と同じサービス)
既存の訪問介護事業所による身体介護や生活支援
- **生活支援型**
NPO、民間事業者等による掃除・洗濯等の生活支援
- **地域支えあい型**
住民ボランティアによるゴミ出しや電球の交換等、日常のちょっとした困りごとについての生活支援
- **予防専門型**(※従来と同じサービス)
既存のデイサービスセンターでの機能訓練や入浴、食事の介護等
- **ミニデイ型**
デイサービスセンター等での「なごや介護予防・認知症予防プログラム」による機能訓練
- **運動型**
デイサービスセンターやフィットネスクラブ等での転倒を予防し、足腰の筋力を保つための軽い運動

上記のほかに生活支援サービスとして、栄養改善や安否確認を目的とした自立支援型配食サービスがあります。

一般介護予防事業

65歳以上のすべての方が利用できます。保健所や福祉会館等で介護予防や認知症予防に役立つ知識を学んでいただき、サロンやコミュニティセンターなど身近な場所で介護予防の活動を継続できるよう支援します。

- **高齢者サロン**
高齢者の方が身近な場所で集える場(サロン)を増やすため、サロンの開設や運営の支援を行います。
- **いきいき教室**
保健所等で、専門家による介護予防に関する講演や教室を開催します。

- **認知症予防教室**
福祉会館で、認知症予防に役立つ知識や活動を普及啓発するとともに、地域で活躍するリーダーの養成を行います。
- **高齢者はつらつ長寿推進事業**
コミュニティセンター等で、レクリエーションなどを通じ、仲間づくりの支援を行います。



千種区ボラ連を知ろう!

千種区ボランティア連絡協議会(ボラ連)は、千種区が「住みよいまち」になるように色々なボランティア団体が集まり活動をしています。

平成27年度の活動

1. ちくさボランティアカフェの開催

ボランティアに興味のある方なら誰でも参加できるカフェを企画しました。当日は、点訳に興味のある中学生と小学生の姉妹が参加してくれたり、傾聴ボランティアに興味のあるシニア世代の女性等多くの方に参加いただきました。



2. ちくさあったかカフェ(認知症カフェ)の開催

千種区仲田にある乗西寺を会場に開催しました。

認知症のご本人やご家族、また認知症の予防に…と多くの方にご参加いただきました。

昔懐かしい紙芝居や認知症予防体操も行い、名前の通りあったかい雰囲気のカフェとなりました。



平成28年度の**新**企画

第一回 折り紙ボランティア「ORIGAMI倶楽部」

定例会開催時に加入している団体によるボランティア活動紹介を企画!どなたでも見学していただけます。

日時:平成28年6月21日(火) 14:30~

場所:千種区社会福祉協議会 ボランティアルーム



善意の小箱

「千種区の福祉に役立ててください」と善意の寄付をいただきました。

〈平成28年1月25日~平成28年3月25日〉

- 株式会社美濃庄 名古屋営業所 様 ● ひよこの会 様
- 千種児童館 フリーマーケット出店者一同 様
- ユニー株式会社ピアゴラフーズコア 今池店 様
- ユニー株式会社ピアゴラフーズコア 萱場店 様
- 榴山女学園高等学校 社会福祉クラブ 様
- ユニー株式会社 アビタ千代田橋 店 様
- 匿名 2名 以上9件

皆さまからいただいた寄付金等は千種区の地域福祉の推進に活用させていただきます。
ありがとうございました。

「千種区社協ものがたり」No.8

次長、行方不明!?~社会で支える認知症~



はいはい高齢者おかえり支援事業とは、認知症の方の徘徊による事故を防止するため、地域の皆さんの協力を得て、徘徊されている方を早期に発見する取り組みです。相談窓口は、登録希望者の居住地を担当する「いきいき支援センター」となります。

参照 名古屋市公式Webサイト

<http://www.city.nagoya.jp/kenkofukushi/page/0000038313.html>

社会福祉法人 **名古屋市千種区社会福祉協議会** (千種区在宅サービスセンター内)

〒464-0825/名古屋市千種区西崎町二丁目4番地の1

● お問い合わせ先

TEL 【代表】 052-763-1531
 【ボランティアセンター】 052-763-1536
 【千種区西部いきいき支援センター】 052-763-1530
 【千種区介護保険事業所】 052-763-7842
 【デイサービス】 052-763-1331

FAX 052-763-1547

ホームページ



<http://www.chikusa-shakyo.jp>